

その他 9.18～

大阪府立江之子島文化芸術創造センター 2014年度新プログラム

## enocoのそうだん [eno so done!] 9月からの第2期スケジュール公開！

[トップ](#) >> [アーカイブ](#) >> [enocoのそうだん \[eno so done!\] 9月からの第2期スケジュール公開！](#)

このページの情報は、終了した事業に関するものです。



アートやデザインなどを活用した公共空間活用の促進や魅力発信、またクリエイターの創造性を活かした地域振興や防災教育など、行政課題や社会課題をクリエイティブに解決するためのヒントを、最前線で活躍する経験豊富なプロがマンツーマンでじっくり相談にのります。今のやり方に疑問を感じていたり、新規事業の立案を検討している行政マンや地域の方々など、この機会を活用してぜひ次のステップへとつなげてください。

※第2期から対象を広げました。大阪府下に限らず、どの地方自治体、NPO、まちづくり組織でも、自由に応募いただけます！

### 開催概要

開催期間：2014年6月～2015年3月、原則月2回開催

会場：大阪府立江之子島文化芸術創造センター（enoco）4階ライブラリー

対象：市区町村、地域団体、NPOなどの職員・スタッフ（地域は問いません）

相談件数・時間：1日あたり2件（1件あたり約90分目安）

相談料：無料

申込方法：相談希望の方は「eno so done!申込」と明記の上、貴団体名・職名・氏名・連絡先電話番号ならびに希望相談日、相談内容について簡潔にまとめた申込書を添付の上、各回の申込締切日までに、下記までメールでお申し込み下さい。

→[申込書\(Word\)](#)

大阪府立江之子島文化芸術創造センター(enoco)

電話：06-6441-8050

FAX：06-6441-8151

E-mail：[art@enokojima-art.jp](mailto:art@enokojima-art.jp)

申込多数の場合は相談内容に関して大阪府と協議の上、参加の可否をご連絡いたします。

申込みいただいた後、追加の資料提出をお願いする場合があります。

主催：大阪府 + enoco

## [eno so done!] 2014年度第2期開催日程

第7回 9月18日(木) 13:30~16:30

長崎さるく博や大阪あそ歩などを成功に導いたコミュニティ・ツーリズムの第一人者。まち歩きが地域の魅力を引き出す!

アドバイザー: 茶谷幸治 (ツーリズムプロデューサー/一般社団法人大阪あそ歩委員会代表理事)

第8回 11月12日(水) 1件目 13:30~、2件目 15:15~、終了 16:45

地域ブランドの構築や情報通信技術の活用など、地域活性化におけるシティプロモーションの重要性を、実践的研究者から伺うチャンス!

アドバイザー: 河井孝仁 (東海大学文学部広報メディア学科教授)

第9回 11月20日(木) 1件目 13:30~、2件目 15:15、終了 16:45

「水都大阪」の実現に向けた官民協働を担い、パブリックスペースの使いこなしを次々に実践!

アドバイザー: 忽那 裕樹 (enocoプラットフォーム部門チーフディレクター/E-DESIGN代表)

第10回 12月11日(木) 1件目 13:30~、2件目 15:15、終了 16:45

ユニークな取り組みで注目を集めた文の里商店街のポスタープロジェクトの仕掛け人

アドバイザー: 日下 慶太 (電通関西支社 コピーライター/写真家/セルフ祭顧問)

## アドバイザー プロフィール



茶谷幸治 (ツーリズムプロデューサー/一般社団法人大阪あそ歩委員会代表理事)

「アーバンリゾートフェア神戸'93」「世界リゾート博」(94)「南紀熊野体験博」(99)「しまなみ海道'99」の総合プロデューサー。地域主導、住民主体の地域活性化イベントを主唱。その集大成が「長崎さるく博」(06)で、日本ではじめてのまち歩き博覧会を市民主体で成功させた。「大阪あそ歩」チーフプロデューサー。『まち歩きが観光を変える』『まち歩きをしかける』(学芸出版社)『イベント化社会』(関学出版会)ほか。



河井孝仁 (東海大学文学部広報メディア学科教授)

1958年静岡県生まれ。博士(情報科学・名古屋大学)。静岡県職員、静岡総合研究機構研究員を経て現職。専門は、行政広報論、シティプロモーション、地域メディア論、NPOと企業の連携。公共コミュニケーション学会会長理事、日本広報学会常任理事、総務省地域情報化アドバイザー、(社)日本広報協会広報アドバイザーなどを務める。著書に『シティプロモーション 地域の魅力を創るしごと』(東京法令出版・日本広報学会賞受賞)『地域メディアが地域を創る』(日本経済評論社)他多数。



忽那 裕樹 (enocoプラットフォーム部門チーフディレクター/E-DESIGN代表)

1966年大阪府生まれ。庭園をはじめ公園や広場、大学キャンパス、商業・集合住宅・病院などのランドスケープのデザインとプログラムを国内外で展開。また、パークマネージメント、タウンマネージメントを通して、地域の改善や魅力向上に様々な立場で関わっている。enocoのプラットフォーム形成支援事業を手掛けるとともに、民主導の水と光のまちづくり推進組織「水都大阪パートナーズ」のプロデューサーとして数々の事業の企画・運営を推進中。



日下 慶太 (電通関西支社 コピーライター/写真家/セルフ祭顧問)

1976年大阪生まれ大阪在住。ロシアでスパイ容疑で拘束、アフガニスタンでタリバーンと自転車を二人乗りなど、世界をフラフラとしながら電通に入社。商店街のおもしろいポスターをボランティアで制作し町おこしにつなげる「商店街ポスター展」の仕掛け人。コピーライターとして勤務する傍ら、写真家、また商店街を舞台とした奇祭「セルフ祭」の主催者として活動している。現在、都築響一氏編集「ROADSIDERS' weekly」で写真家として連載中。

<http://keitata.blogspot.jp>

<http://selfmatsuri.ojaru.jp>

[→第1期の内容はこちら](#)

サイトポリシー	> enocoについて	> クリエイティブルーム	> enocoのプロジェクト	ツイート	^
指定管理者	> フロアガイド	> サポーター募集	> enocoの学校		
バナー広告募集	> enocoのつかい方	> メールニュース登録	> 大阪府20世紀コレクション		
プレスリリース	> 空き状況	> Q&A	> ライブラリー		
	> アクセス	> お問い合わせ	> サポーターものづくりルーム		
		> プラットフォーム 形成支援事業			